（自立支援局 様式５－２）

関節可動域（ROM）と筋力テスト（MMT）

氏名	男・女	生年月日	（満　　歳）	検査日	

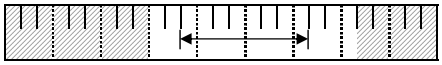
筋力テスト（　）　関節可動域　筋力テスト（　）　関節可動域　筋力テスト（　）

右			部位			左
（　）前屈	180 150 120 90 60 30 0 30 60 90	後屈（　）	頸	（　）右屈	90 60 30 0 30 60 90 120 150 180	左屈（　）
（　）前屈		後屈（　）	体幹	（　）右屈		左屈（　）
（　）屈曲	180 150 120 90 60 30 0 30 60 90	伸展（　）	肩	（　）伸展	90 60 30 0 30 60 90 120 150 180	屈曲（　）
（　）外転		内転（　）		（　）内転		外転（　）
（　）外旋		内旋（　）		（　）内旋		外旋（　）
（　）屈曲		伸展（　）	肘	（　）伸展		屈曲（　）
（　）回外		回内（　）	前腕	（　）回内		回外（　）
（　）掌屈		背屈（　）	手	（　）背屈		掌屈（　）
（　）屈曲	母	伸展（　）	中手指節（MP）	（　）伸展	母	屈曲（　）
（　）屈曲	示	伸展（　）		（　）伸展	示	屈曲（　）
（　）屈曲	中	伸展（　）		（　）伸展	中	屈曲（　）
（　）屈曲	環	伸展（　）		（　）伸展	環	屈曲（　）
（　）屈曲	小	伸展（　）		（　）伸展	小	屈曲（　）
（　）屈曲	母	伸展（　）	近位指節（PIP）	（　）伸展	母	屈曲（　）
（　）屈曲	示	伸展（　）		（　）伸展	示	屈曲（　）
（　）屈曲	中	伸展（　）		（　）伸展	中	屈曲（　）
（　）屈曲	環	伸展（　）		（　）伸展	環	屈曲（　）
（　）屈曲	小	伸展（　）		（　）伸展	小	屈曲（　）
（　）屈曲	180 150 120 90 60 30 0 30 60 90	伸展（　）	股	（　）伸展	90 60 30 0 30 60 90 120 150 180	屈曲（　）
（　）外転		内転（　）		（　）内転		外転（　）
（　）外旋		内旋（　）		（　）内旋		外旋（　）
（　）屈曲		伸展（　）	膝	（　）伸展		屈曲（　）
（　）底屈		背屈（　）	足	（　）背屈		底屈（　）

備　　考

（注）
1　関節可動域は、他動的可動域を原則とする。
2　関節可動域は、基本肢位を０度とする日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会の指定する表示法とする。
3　関節可動域の図表は、|←→| のように両端に太線を引き、その間を矢印で結ぶ。強直の場合は、強直肢位に波線（ ≀ ）を引く。
4　筋力については、表（　　）内に０，１，２，３，４，５を記入する。
5　(PIP)の項母指は（IP)関節を指す。
6　DIPその他手指の対立内転外転等の表示は必要に応じ備考欄を用いる。
7　図中ぬりつぶした部分は、参考的正常範囲外の部分で、反張膝等の異常可動はこの部分にはみ出し記入となる。

例示

（３）伸展  屈曲（４）

医療機関名：	検査実施者：	（職名　　）